

# AG PRESS

大学だより

AICHI GAKUIN UNIVERSITY

Oct. 2019 [vol.212]

[特集]

いま、親にできること。  
保護者相談会にようこそ

海外研修レポート

ボランティア活動報告

シューカツの現場から

秋・冬インターンシップのススメ

## 夕暮れのけやきテラス (日進キャンパス)

食事をしたり、おしゃべりを楽しんだり。昼間は、思い思いに過ごす学生たちの姿で賑わうけやきテラス。人気もまばらになる夕暮れときには灯りがとまり、訪れる学生たちを静かに温かく受け入れます。



2019

キャンパス発、旬のトピックスをご紹介します。

OCT

## TOPICS 02



### 「2019年度薬学部卒業研究発表会」 が開催されました

8月1日(木)、2日(金)、本学薬学部にて6年生の卒業研究発表会を開催。ポスター形式での発表や質疑応答を行いました。4年生秋学期より研究室に講座配属され、研究活動に取り組んできた学生たち。研究を通して、薬学に関する知識はもちろん科学的根拠に基づいて問題を解決する能力や、それを生涯にわたって高め続ける態度を養っています。発表会では、学生たちが多くの聴衆を前に緊張した面持ちながら、長い時間と労力をかけて積み重ねた成果を存分に発揮しました。

## TOPICS 01

### 第30回日本パラ陸上競技選手権大会で 石田駆さんが100M(T46)、 400M(T46)の日本記録更新、 優勝を果たし世界選手権代表に内定

7月20日(土)に岐阜県メモリアルセンター長良川競技場で開催された「天皇陛下御即位記念2019ジャパンパラ競技大会」において、石田駆さん(総合政策学部総合政策学科2年)が男子100M(T46)、400M(同)で大会記録と日本記録を更新し、優勝。日本パラ陸上競技連盟の定めた世界パラ陸上派遣指定記録および大会参加標準記録を突破し、11月にドバイで開催される世界選手権大会の代表に内定しました。7月31日(水)には佐藤学長に結果報告し、「怪我には十分気を付けて今後も頑張ってください」と、激励の言葉を受けました。



## TOPICS 04

### 藤田医科大学での多職種連携 プログラムに参加しました



6月12日(水)、21日(金)藤田医科大学で多職種連携に関する教育プログラムが実施され、藤田医科大学、日本福祉大学、名城大学のほか、本学からは歯学部と健康栄養学科の学生が参加。「患者さんのどう生きたいかという願いに思いをめぐらせ、患者さんの願いにどう寄り添うかを考える」をテーマに、グループワークに取り組みました。最後はチームごとに結果を報告し共有。多職種間での議論により、専門分野以外の視点で問題点や解決策を検討でき、充実した二日間になりました。

#### 階級別出場者

|          |                                             |
|----------|---------------------------------------------|
| 65kg未満級  | 磯和 開心<br>心身科学部健康科学科4年                       |
| 85kg未満級  | 榎本 魁人<br>法学部法律学科2年                          |
| 115kg未満級 | 井邊 成政<br>文学部宗教文化学科1年                        |
| 135kg未満級 | 小川 力也<br>文学部日本文化学科1年                        |
| 135kg以上級 | 菊川 太一<br>文学部日本文化学科3年<br>揚野 佳範<br>経営学部経営学科1年 |
| 無差別級     | 加藤 貴久<br>文学部日本文化学科4年                        |

### 西日本学生相撲個人体重別選手権大会で 磯和開さんが65kg未満級準優勝！

7月21日(日)、大浜公園相撲場で行われた大会で、本学相撲部の磯和開さん(心身科学部健康科学科4年)が65kg未満級で準優勝。井邊成政さん(文学部宗教文化学科1年)が115kg未満級で6位入賞を果たし、二人で「全国学生相撲個人体重別選手権大会」への出場を決めました。



## TOPICS 03



TOPICS  
06

## 「ひらめき☆ときめきサイエンス 〜ようこそ大学の研究室へ〜 KAKENHI」を開催しました

7月21日(日)、本学歯学部附属病院にて、歯周病学講座の福田光男特殊診療科教授等による特別講義が開催されました。これは、科学研究費を使って日頃どのような研究を行っているのかを小・中・高校生に伝え、研究に興味を持ってもらうことを主な目的としています。今回のテーマは「口の中にひそむ微生物(細菌)を最新の歯科用レーザーで殺菌・除菌してみよう!」。講義後、参加者たちは実際の診療室に入り、顕微鏡で自分の口の中の細菌を見たり、レーザー光線を使った殺菌等を観察しました。皆さん熱心に教員の話に耳を傾けるなど、大盛況のうちにプログラムは終了しました。

## 西日本バレーボール大学選手権大会で 2連覇を果たしたバレーボール部(男子)の 優勝報告会が行われました

7月24日(水)、本学日進キャンパスでバレーボール部(男子)の優勝報告会を実施しました。佐藤学長の激励の言葉に続き、バレーボール部・田中部長が挨拶。選手を代表して、竹下優希さん(心身科学部健康科学科4年)が大会の結果報告と今後の抱負を述べました。横断幕は書道部の梶田汐里さん(文学部歴史学科3年)と山岡桂汰さん(法学部法律学科3年)が作成、司会は放送文化研究会(G.H.K)の鈴木共笑さん(文学部日本文化学科1年)が担当するなど、運動部と文化部の垣根を越えた報告会となりました。

TOPICS  
05



## 第59回中部日本学生拳法選手権大会にて、 男子個人戦で山本虎次郎さんが優勝、 男子団体戦で準優勝

6月23日(日)、名古屋市内名東スポーツセンターにて「第59回中部日本学生拳法選手権大会」が行われ、男子個人戦で山本虎次郎さん(歯学部歯学科2年・歯学部日本拳法部)が、昨年に続き見事連覇を果たし、9月22日(日)に大阪市中央体育館で行われる全国大会「2019年・全日本拳法総合選手権大会」の出場権を獲得。また、男子団体戦(7人制)では準優勝を果たしました。引き続き応援をお願いします。



TOPICS  
07

## グローバル英語学科の学生が (株)ドリームスカイ名古屋で グラウンド・スタッフのコラボ授業体験



文学部グローバル英語学科の学生(松岡ゼミ)が、ドリームスカイ名古屋(中部空港)でグラウンド・スタッフのコラボ授業(空港内見学)を体験しました。今回で7回目となるこの研修の目的は、①空港の役割、現状についての理解を深める。②空港旅客サービスの業務について理解を深め、実際の現場を見学する。③グラウンド・スタッフの「もてなし型サービス」を理解する。学生たちは、アクティブラーニングを中心とする体験型学習を通じ、グラウンド・スタッフの実践的な知識を身につけ、さらに観光産業に必要な不可欠な汎用的能力(社会人力)を修得できたようです。

TOPICS  
08



# いま、 親にできること。

## 保護者相談会によるこそ

子どもを取り巻く環境や彼ら自身の近況など、親として知っておきたいことは多いはず。愛知学院大学では、大学後援会が主体となり「保護者相談会」を開催。日頃、学生たちと直接関わっている教職員に、学業、学生生活、就職についてなどを気軽に相談できる場を設けています。

### ここがポイント

- ・学部長自ら個別面談（キャンパス会場）
- ・学びの環境を自分の目で確かめられる
- ・楽しいイベントやお土産も

## 名城公園キャンパス

## 保護者相談会

## レポート

< 2019.6.30（日）開催 >

保護者相談会は毎年、日進・名城公園・楠元の各キャンパスと全国の地方会場で開催しています。キャンパス会場では、学内見学や学部長との懇談会など、学びの現場ならではのイベントを通して、普段の大学や学生たちのリアルな姿を知ることができます。今年の名城公園キャンパス会場の様子を通し、その充実ぶりをご紹介します。

### 大学を知る！



### 全体会

大学の近況や学びの特色、学生支援の取り組みなどのほか、成績表の見方、就職状況についてなど、保護者として知っておきたい情報を、実例をもとに紹介。学長をはじめ各部門の担当者の生の声で、大学や学生、それを取り巻く環境の「いま」を知ることができます。

昨年、ゼミの学生が  
600個を販売しました。  
大村知事も試食！



### Check

## お土産は 学生の プロデュース商品

当日、保護者の方に配られたお土産は、商学部の学生たちが商品開発に携わった「紅芋あんカステラ」です。菓子メーカーと連携し、商学部のゼミ生が企画。試食を数十回繰り返すなど試行錯誤を重ねて製品化しました。愛知学院大学の実践的な学びがカタチになった、自慢のオリジナル商品です。

## 4年生就活報告

就職内定者の学生が登壇。就職活動の経緯や大切なポイントなどを語りました。特に強調したのが保護者のサポートの重要性。自身の経験をもとにした具体的な情報は、会場の保護者にとって大いに参考になったようで、熱心にメモをとる姿も見られました。



普段はお目にかかることのない先生や職員の方々から直接、話を聞く機会が持てて、安心感を抱えました。また、特に参考になったのは、気になる就職に関するリアルな情報です。内定者の学生さんの発表から、費用や精神面でのサポートなど、親の具体的な役割を知ることができました。

参加者  
VOICE







## 個別面談会

学び・学生生活・キャリア。気になる3つの側面について、それぞれ設けられたブースで教職員と顔を合わせ個別にじっくり相談できる機会を設けています。聞きたいこと、心配ごとなど、相談内容を事前に明確にしておくスムーズです。

我が子を知る！

### 担当者VOICE

私たちは日頃、学生たちと接する中で、彼らの困りごとや相談ごとをある程度把握しています。そのため、学生の立場や視点を理解した上で、保護者の方にはできるアドバイスがあるはず。気になることがあれば、どんな小さなことでもご相談ください。まずは話すだけでも気が楽になると思いますよ。



名城公園キャンパス  
事務室  
余郷 陽介さん

### キャリアについて

就活スケジュールとそれぞれの時期にすべきこと、資格取得や企業選びについてなど、就職にまつわる相談に個別にアドバイス。保護者の心がまえについてもお伝えします。

今日は、内定先の企業選びについて相談しました。息子とは離れて暮らしているため、やはり気がかり。相談会では、大学がちゃんと見守っていてくれることがわかって安心です。

参加者  
VOICE



### 生活について

クラブ活動やアルバイトなどを通して学生が生活の中で直面している問題や保護者の心配ごと、また奨学金についてなど、多様な相談に担当者が親身に応じます。

奨学金について聞いてみると、手続き方法などの詳細を親身に教えていただきました。また、待ち時間に隣り合わせた方とお話するなど、保護者同士の交流の機会としても有効だと思いました。

参加者  
VOICE



### 学びについて

各学部の担当教員が、学習内容、成績、単位取得状況を説明しながら効果的な勉強法などをアドバイス。相談内容をもとに、その後、親子で話すのもおすすめです。

成績表のデータを分析しながら、履修状況など子どもに合わせたアドバイスをしていただきました。先生が話しやすい雰囲気を作ってくださり、気軽に相談しながら情報収集できて満足です。

参加者  
VOICE



自分も楽しむ！



## 坐禅体験会

キャンパス内の坐禅室「放光台」で、曹洞宗の僧籍をもつ大学職員が愛知学院の歴史や「行学一体」について解説した後、坐禅の作法をレクチャー。参加した保護者の方々は、名城公園の緑を見渡す心地いい空間で静寂の時を過ごし、リフレッシュできたようです。

坐禅をしたのは今回が初めて。静かな環境で過ごし、心が落ち着いたように思います。禅的教養をもとにした愛知学院の教育方針を改めて知ることもでき、とても良い機会になりました。

参加者  
VOICE



## キャンパス見学会

名城公園キャンパスでは「キャンパス見学会」を実施しました。図書館、アクティブラーニング教室など特徴的な学びの環境のほか、食堂・カフェなどもご案内。我が子が日頃、どんな環境で過ごしているかを体感する良い機会になったようです。



学びの場を知る！



新しくスタイリッシュなキャンパスに感動。うちの子は、とても良い環境で勉強できるんだなど実感しました。今日は小学生の娘も連れてきたんです。彼女も良い経験ができたと思います。

参加者  
VOICE



## INFORMATION 》 秋の保護者相談会

### 文系学部 保護者個別相談会 (1年生対象)

日程 10月6日(日)  
会場 愛知学院大学日進キャンパス けやきテラス  
法・心身科学・総合政策学部 / 10時~12時 10時受付開始  
文・商・経営・経済学部 / 14時~16時 14時受付開始

### 歯学部 保護者相談会 (全学年対象)

日程 10月20日(日)  
会場 愛知学院大学楠元キャンパス  
歯学・薬学図書館情報センター4階  
大教室

### 後援会会長よりコメント

我が子が大学生活になじめているか、成績は大丈夫かなど、日頃から心配なこともあるのではないのでしょうか。保護者相談会は、お子さんの現状を多角的に理解する場。今後どんな専門分野をめざし専攻すべきか、資格取得や卒業後の進路などを相談できるチャンスでもあります。疑問や悩み、心配ごとなどに教職員が全力で応えますから、ぜひご参加ください。



後援会会長  
阿部 恵彦

# NEWS FROM ABROAD

SPECIAL  
EDITION

2019 海外研修  
レポート

この夏、海外で学びを深めた学生たちからの報告をご紹介します。

愛知学院大学では、真の国際人育成をめざし数々の国際交流活動に取り組んでいます。中でも人気なのが、夏休みに実施される海外語学研修とグローバル人材育成プログラム。学生たちの海外経験の第一歩を後押しし、知的好奇心を刺激し、自己成長につなげています。この夏、世界各地でさまざまな経験をした彼らの成長の軌跡をご覧ください。



## 海外語学研修



### AUSTRALIA

ボンド大学

経済学部  
経済学科3年  
藤原 健人



文法の基礎をじっくり学んだりスピーキング力を磨いたり、英語力の向上に取り組んだ海外研修。同じクラスには東京や台湾から来ている学生も多く、お互いに刺激合いながら交流と学びを深めることができました。ただ、つい日本語を使ってしまうこともあったので、次に海外での研修に参加する機会があれば、英語だけの環境に身を置いてみたいと思います。オーストラリアでの生活は、のびやかな環境やホストファミリーの温かいもてなしのおかげで、とても充実したものでした。人々は朝型の健康的なライフスタイルを送り、家族と過ごす時間を大切にしているようです。僕も休日にはホストファミリーと一緒に出かけ、自家用ボートでクルージングを楽しんだり、ゴールドコーストのテーマパークに出かけたり、いろいろな体験をさせてもらいました。中でも印象深いのは、ヘリコプターでの遊覧飛行。上空からは人気のリゾート地サーファーズパラダイスが見下ろせ、どこまでも続く白い砂浜、青く美しい海、海岸に立つ高層ビル群などの絶景に感動しました。異文化に触れ、英語力を磨いた3週間。この経験を、今後の学生生活に生かしていきたいです。

#### MY FAVORITE



#### Pasta

現地で食べて感動した一品。生地の中に肉を詰め込んだパスタにカルボナーソースをからめ、マッシュルームとベーコンをトッピングした絶品料理です。

So good!

#### Superb View

ヘリコプターから見たゴールドコーストの絶景。まっすぐに伸びる白い砂浜と真っ青な海のコントラストが美しかった!



#### Friends

クラスメイトの台湾の学生と意気投合。すぐに仲良くなり、よく一緒に遊びました。最終日にはダンスも披露したんです。

## 海外語学研修



### UNITED KINGDOM

カンタベリー・クライスト・チャーチ大学

文学部  
英語英米  
文化学科3年  
浅野 南緒



視野を広げ多くのことを学ぶためには、外国人とも交流を深めるべき。共通語である英語の習得は不可欠です。また私は、2年生の時に受けた地域文化研究の授業をきっかけに、イギリスの階級制度、王室、建築物に興味を持ったこともあり、語学研修への参加を決めました。カンタベリーは、イングランドの詩人ジェフリー・チョーサーの「カンタベリー物語」にも登場するカンタベリー大聖堂で有名な観光地。静かで穏やかな街で、人々は家族や友人との時間や一人で過ごす静かな時も大切にする、豊かなライフスタイルを送っているようです。現地の大学では、ゲームなども取り入れた楽しい授業が行われ、スピーキングやリーディングの力を向上させることができました。嬉しかったのは、街で会う人々にも自分の英語が通じた時です。それ以来、怖がらず自信を持って英語を話せるようになりました。今回は3週間と短い期間だったため英語力を伸ばすことで精一杯でしたが、次は1年間の長期留学に挑戦し、英語力を伸ばすのはもちろん、イギリスの文化にもたくさん触れたいと思っています。

#### MY FAVORITE

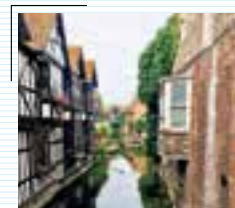


#### Friends

同じ寮で仲良くなった友達と夕食へ。同じ年ということもあってあまり気を遣わずに一緒にいる存在です。この研修を通じて交友関係が広がりました。

#### Beautiful Scenery

カンタベリーに着いた日に見つけた景色。建物や植物が川の水面に映る様子がきれいでした。ボートに乗って川を下りながら街の説明を聞くことができます。



#### Lunch Menu

大学の食堂のメニューは、チキンやポテトフライ、ピザ、サラダ、サンドイッチなどさまざま。日本の学食にないものも多く、楽しめました。

Yummy!







CANADA

ビクトリア大学

経営学部  
経営学科2年  
望月 脩平



研修先としてカナダを選んだのは、治安がよく過ごしやすい環境だから。実際に滞在してみると、現地の人々はとても親切で、街で道に迷ったりわからないことがあって声をかけると、気さくに答えてくれました。また、多くの人が好奇心旺盛で、異文化に積極的に触れようという姿勢も印象的でした。学校帰りのバスの中で見知らぬ人に話しかけられ、日本のことについて教えたこともあります。日常生活でそんな経験を何度もしたことで、積極性やコミュニケーション力が身についたと思います。ビクトリア大学には世界各国の学生が学びに来ていて、現地の人だけでなくいろいろな国の多様な人々と出会えるのも魅力。英語のプログラムでは、ビクトリア大学の学生が僕たち日本人学生をサポートしてくれました。そんな交流を通し、積極性やコミュニケーション力が身についたと思います。そして、もっといろいろなところに出かけて新たなチャレンジをし、自分の世界を広げていきたいと思うようになりました。この経験を踏まえ、次は自分でゼロから留学の計画を立ててみようと思っています。そんな自主性が芽生えたのも、今回の研修の大きな成果だと思います。

## グローバル人材教育プログラム



TAIWAN

慈済科技大学

文学部  
グローバル英語学科3年  
鶴飼 柚野



日本の大学で学ぶ英語がすべてではないし、英語を使って海外で何かを学ぶことも必要だと考え、研修に参加することを決めました。台湾に行ったのは9年ぶり。台北の街は以前と大きく変わっていて、急激な経済成長を感じました。慈済科技大学のある花蓮市を訪れたのは、今回が初めてです。日本との文化の違いを感じることもありましたが、それは当たり前のこと。むしろ現地の人たちは、私が言っていることを一生懸命に理解しようとしてくれる心優しい人ばかりでした。また、みんなとてもポジティブで熱心です。学生たちも朝早く起きて私たち日本人学生のサポートをしてくれたり、自主的に課題に取り組んだりしていて、見習うべきことが多々ありました。思いやりがあり、かつしっかりと自分の意見を持つ学生たちと過ごす毎日は刺激的で、本当に楽しかったです。お互いに母語ではない英語を使って会話をしますから、理解し合うためにより努力することで英語力も上がり、一緒に成長できたと思います。今後は、残り少ない学生生活の中で多くを吸収しながら、つねに海外に目を向けて、自分は何をできるのか、何をすべきかをよく考えて行動していきたいです。

## グローバル人材教育プログラム



KOREA

東国大学校

法学部  
法律学科4年  
佐野 貴希

法学部  
法律学科3年  
川崎 俊

商学部  
商学科3年  
山田 菜摘

商学部  
商学科3年  
倉田 麻衣



以前から韓国に興味を持っていた私たち。韓国語スキルの向上や韓国文化の体験をめざし、プログラムへの参加を決めました。ただ日韓関係が悪化している今、韓国に出向くことは不安でもありました。でも実際に現地に行ってみると、韓国の方たちは私たちを日本人だと知りながらも、とても優しく接してくれたんです。東国大学校の学生たちもとても親切で、何か困ったことがあると、いつも助けてくれました。報道されているような陰湿なムードは一切なく、自分の目で世界を見ることの大切さを、身をもって学びました。滞在中は、韓服、チャング(朝鮮半島の伝統的な打楽器)、キムチ作りなど、さまざまな韓国文化を体験。また、友達になった韓国人の学生との交流を通し、授業では習うことのない現地の言葉や若者特有の表現なども学ぶことができました。おかげで、街でタクシーに乗ったりレストランで料理を注文したりする時も、生きた韓国語を使ってスムーズにコミュニケーションできたと思います。これを機に、今後は、韓国語検定や長期留学にも挑戦しようと思うようになりました。学生のうちに海外に行くことは、成長への大きな一歩になると思います。

MY FAVORITE

Delicious!



Steak

現地のステーキやハンバーガーは絶品!また日本料理店も多く、和食が恋しくなっても困りませんでした。

Beautiful Town

過ごしやすい気候のビクトリアの街。中心地インナー・ハーバーは花があふれる美しいエリアで、州議事堂など街のシンボルが点在します。



Friends

研修に参加した他大学の学生、サポートしてくれたビクトリア大学の学生など、たくさんの人たちと仲良くなることができました。だから滞在中は本当に楽しかった!

MY FAVORITE

Dinner



Friends

寮で同室だった韓国人、台湾人の友人たち。四人姉妹のように毎日過ごし、たくさん話をしました。今でも連絡を取り合っています。



花蓮市内にある引率のグレッグ先生おすすめのお店の小籠包。有名店「鼎泰豊」の小籠包とは違って、肉まんのミニサイズ版という感じで、食べるのをやめられませんでした。

Cross-cultural exchange

仲良くなった同じ寮の台湾人の女の子。メイクをして、浴衣を着せてあげました。すごくよく似合っていたし、日本の浴衣をとても気に入ってくれて嬉しかったです。



## グローバル人材教育プログラム

MY FAVORITE

How nice!

Recommended

Famous Place

韓国でも有名な王宮「景福宮」。レンタルした韓服を着て王宮を歩いていると、ドラマのワンシーンのような写真が撮れます。



私たちのおすすめスポットは、ソウル市内の漢江(ハンガン)。芝生でお菓子などを食べたり、友達としゃべりしたり、ゆっくりした時間を過ごせます。

## ボランティア活動報告

REPORT 1

## 東日本大震災ボランティア

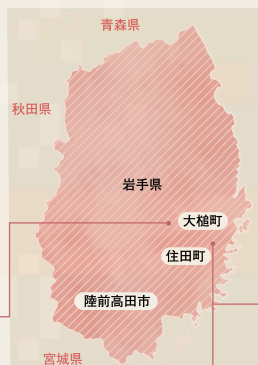
IWATE

岩手県  
住田・大槌  
コース集会所で地域の方々と  
モノづくり

仮設住宅の集会所では、毎年サロン活動をおこなっています。今年はスノードームやミサンガづくりと一緒に楽しみ、地域の方と交流しました。

令和元年8月5日(月)～8月8日(木)

岩手県住田町、大槌町、陸前高田市 / 参加学生数:16名



## 住田町で退村式

二泊三日の滞在中、お世話になった民泊先の方々と記念撮影。地元のお宅で生活し、皆さんと家族ぐるみで交流させていただきました。

住田町が推進するスポーツで  
小学生と交流

住田町の学童クラブの小学生と一緒に、スウェーデン発のクップというスポーツで遊びました。子どもたちは元気いっぱいです。



## 学生VOICE



商学部  
商学科3年  
大場 靖之さん

東日本大震災ボランティアに参加するのは3回目。毎年、同じ時期に同じ場所を訪れることで、現地の状況や皆さんの様子を自分の目で見て肌で感じ、確かめることができるからです。今年も、仮設住宅の集会所での現地の方との交流、江岸寺訪問などの支援活動に取り組みました。江岸寺の周辺では復興作業が着々と進み、2年前にはほとんど空き地だった場所も、少しずつ再建している様子でした。地元住民の方の笑顔も増え、人々の心の復興も進んでいるようです。今後も震災のことを風化させないよう、この活動で知ったことを少しでも多くの人に伝えていきたいと考えています。

MIYAGI

宮城県  
南三陸  
コース

震災遺構の見学

震災遺構として整備された高校の校舎を語り部さんの案内で見学。実際の被害状況を目の当たりにして改めて津波の怖さを実感しました。

令和元年8月23日(金)～8月26日(月)

宮城県南三陸町 / 参加学生数:19名



## 復興市に出店

バルーンアートとネギ味噌を提供。夜には、新城市から派遣された本学卒業生と共同で手筒花火を行い、お祭りを盛り上げました。



## ネギ味噌づくり

南三陸産のネギと名古屋の味噌でネギ味噌づくりに挑戦。完成したネギ味噌は復興市で南三陸の方々に提供し「おいしい」と大好評でした。



## 学生VOICE



心身科学部  
健康科学科4年  
杉野 文音さん

昨年、南三陸コースのボランティア活動に参加し、物資の支援だけではなく震災ボランティアの多様なあり方を知りました。今年は、現地ですらに多くのことを学び、地元の方と深くつながりたいと考え、再び参加しました。今回、南三陸町では震災に関するタウンミーティングを実施。地域の方から震災発生当時の状況や避難の様子などをうかがいながら、今後の備えや防災について考え話し合うことで、減災について考えることの重要性を実感しました。この経験を踏まえ、防災グッズの開発に向けて仲間と動き出したところ。現地の方に自信を持って報告できるグッズを完成させたいです。





## REPORT 2 > その他のボランティア

愛知県

こども夢の商店街

令和元年5月12日(日)・8月3日(土)  
参加学生数:11名

### 懸命な子どもたちの姿に感動

「オンゴト」をした子どもたちは給料として「おむすび通貨」をもらい、ほかの子が開いている「お店」で買い物をする。一生懸命に取り組む子どもたちの姿が印象的でした。



多くの人に刺激を受け意識が変わった！

さまざまなボランティアスタッフとの交流にも刺激を受けました。特に印象的だったのは、ある男子高校生。部活などで忙しいにも関わらずこの活動に参加し、とても積極的に動いていたんです。その姿を見て、どこか受け身だった自分を反省し、活動に全力で取り組むようになりました。

学生VOICE

文学部  
グローバル  
英語学科1年  
波多野 哲也さん



「こども夢の商店街」は、子どもたちに働く喜びを伝えるための活動です。小学生の子どもたちが、ハローワーク、警察、放送局、領事館などさまざまな職場で「オンゴト」を体験。僕たちボランティアスタッフが、働く彼らをサポートします。現場でさまざまな子どもたちと接し、ルールを説明したり質問に答えたりする中で、対応力や行動力が身についたと感じています。また、活動全体を通し、働く環境や仲間とのチームワークの大切さも学ぶことができました。今後、学びや課外活動でいろいろなプロジェクトに携わる時には、人との連携を大切にしたいと思っています。

愛知県

柳原通商店街

令和元年8月2日(金)・8月3日(土)  
参加学生数:20名

### ゲームコーナーの運営サポート

小さな子どもを対象にしたゲームコーナー。子どもたちがどんどん笑顔になっていく様子が印象的で、夏のいい思い出づくりをサポートできたことにやりがいを感じました。



地域の方々との協働で社会人を養える！

活動の拠点となる運営本部では、商店街の方から業務に関する説明を受けたり、各ブースでの動き方をシミュレーションしたりしながら、自分のすべきことを確認します。地域のさまざまな大人と関わりながら運営業務に取り組むことは、コミュニケーション力や実践力の向上に繋がると感じます。

学生VOICE

経済学部  
経済学科2年  
服部 恭典さん



名城公園キャンパスに近い柳原通商店街の秋祭り・冬祭りの運営ボランティア。来場者の笑顔を見られるのが嬉しくて、三回も参加しています。活動の内容は運営全般で、本部や各ブースの業務補助、屋台や子ども向けのゲームコーナーのサポートなどが、僕たちの主な役割です。「より良いお祭りを作る」という共通目標のもと、地域の方々とともにさまざまな仕事に携わる貴重な機会。皆さんが活動に取り組む姿勢や働き方を肌で感じながら、現場で学ぶことがたくさんあります。この活動に参加し続けることで、今、何をすべきかを自分で考え行動する力が備わっているように感じます。

## ウエスタン健康科学大学との 国際交流事業「The summer elective program」を実施しました

6月10日(月)～18日(火)にかけ、本学学術交流協定校であるアメリカのウエスタン健康科学大学との国際交流事業「The summer elective program」として、学生受入を実施。ウエスタン健康科学大学から4名の学生が参加し、講義や実習、施設見学を行なったほか、本学薬学生や教職員と交流しました。本プログラムは愛知学院大学薬学部とウエスタン健康科学大学薬学部、東邦大学薬学部の三機関が連携して実施したもので、今回がその第1回目です。今後も関係大学や学生にとって有意義な国際交流となるよう取り組んでまいります。

本学薬学部受入日程…2019年6月10日(月)～6月18日(火) 参加者…ウエスタン健康科学大学4名(男性2名・女性2名)  
※薬学部HP(国際交流)は  
[http://www.phar.agu.ac.jp/current\\_students/international/](http://www.phar.agu.ac.jp/current_students/international/)



## 簿記3級合格祝賀会を 開催しました

本学では、エクステンションセンターが運営する資格支援講座受講生の合格率が全国平均より卓越してよかった場合に合格祝賀会を開催しています。この度、152回簿記検定試験(2019年度6月実施)において簿記3級対策講座受講生の合格率が85%(22名合格、26名受験)という好成绩となったため、7月10日(水)に合格祝賀会を行うことができました(全国平均は例年50%前後)。講座を受講し合格を勝ち取った学生には、合格難易度のレベル区分に応じて合格奨励金(図書カード)を授与しています。エクステンションセンターでは、合格された皆さんの頑張りを祝福し、この結果を自信にしたさらなる飛躍に期待しています。



## 第67回 日進キャンパス 愛学祭開催

第67回を迎える愛学祭、今年のテーマは「宴JOY」♪楽しまなければ学祭じゃない!!。今年は今まで行ってきた学祭行事を大きくリニューアル!!来場されるお客様方や学祭に参加される方々全員が楽しめる祭りにしていきます。皆さんお誘い合わせの上、ぜひご来場ください。



愛学祭 検索

## 第6回 名城公園キャンパス 愛学祭開催

第6回目となる名城公園キャンパス愛学祭のテーマは「環(わ)」です。地域に開かれた学園祭を目指し、地域とつながる輪がつくれるように、学生達が頑張って企画しています。ステージの目玉は「よしとお笑いライブ」と会場全員参加のビンゴ大会です。模擬店と小学生のお店屋さん「こども横丁」も開催します。ご来場をお待ちしております。



MKC 愛学祭 検索

## 平成30年度施設整備の拡充に伴う寄附金 ご協力者ご芳名録(順不同)

ご寄附いただきました皆様、厚く御礼申し上げます。また、ご寄附を賜りました資金は教育施設・設備等の充実に充分活用させていただきます。なお、掲載について、公開を希望された方のみとなっております。(敬称略)

|       |          |        |       |       |       |       |       |         |              |        |          |        |       |        |       |             |       |       |       |        |       |       |       |         |       |       |       |       |
|-------|----------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|--------------|--------|----------|--------|-------|--------|-------|-------------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|---------|-------|-------|-------|-------|
| 森本 一良 | 医療法人 啓寿会 | 江頭 洋史  | ●5口   | 河合 一志 | 林 久仁典 | ●8口   | 山口 貴弘 | 大西 真人   | 株式会社 ソフトブレイン | 矢野 隆   | (有)クレイドル | 萬裕 会   | 鶴尾 吉宏 | 佐野 充明  | 加藤 稔教 | 株式会社 エヌイーティ | ●10口  | 渡邊 義文 | ●30口  | 川村 貞行  | 山下 雄三 | ●50口  | 熊崎 廣  | ●200口   |       |       |       |       |
| 柴山 一紀 | 西川 範明    | 加藤 正美  | 高島 茂樹 | 今瀬 隆禎 | 葵田 徳也 | 濱田 浩正 | 大石 浩司 | ●1口     | 柴田 敬介        | 大橋 一夫  | 山本 克彦    | 鈴木ローラン | 加藤 幸彦 | 橋本 吉太郎 | 大威 智洋 | 田嶋 亨紹       | 西川 幸宏 | 萩原 正彦 | ●2口   | 林田 佳忠  | 吉村 康伸 | 出口 一也 | 安形 一也 | 料理旅館 みや | ●3口   | 亀山 正二 |       |       |
| 高木 通吉 | 前田 徳郎    | 藤原 真奈美 | 鈴木 隆志 | 山本 英由 | 中野 博章 | 齋藤 幸一 | 澤田 隆市 | 乃万 剛士   | 西村 恵美        | 鈴木 眞一郎 | 草深 泰宏    | 中島 規博  | 鈴木 誠二 | 田中 栄里子 | 大森 敬裕 | 清水 文章       | 横山 康宏 | 鈴木 辰也 | 富田 正敏 | 大國 伸   | 川井 幸吉 | 関田 英紀 | 大橋 純恵 | 鹿野 一雄   | 山本 浩一 | 福井 敬介 | 金城 博吉 |       |
|       | 岡田 宣子    | 服部 俊樹  | 山岸 重子 | 石塚 一浩 | 中村 栄孝 | 林 聡明  | 岩井 信二 | 田舎中 幸太郎 | 中村 和人        | 鷺見 仁志  | 濱地 一夫    | 福富 浩一  | 遠矢 哲弥 | 岡部 義幸  | 田岡 政昭 | 早野 佐代       | 磯村 豊司 | 影山 陽子 | 西 幸二  | 晃洋 自動車 | 水上 善治 | 上野 卓也 | 佐藤 徳久 | 栗下 和男   | 山本 輝雄 | 牧野 浩一 | 廣田 輝久 | 玉村 公一 |



# シューカツの現場から

MESSAGE FROM CAREER CENTER

VOL.18



今回のお題

## 秋・冬インターンシップ のススメ

インターンシップは、「働く」ことを理解するために学生が企業等の職場で一定期間、就業体験をすることです。秋冬の時期には1Dayインターンシップと言われる1日で完結するものが多く実施され、業界や企業等を研究する場として多くの学生が参加しています。

## 企業がインターンシップを行う理由

**イ**ンターンシップを開催する企業の目的として「学生との出会い」が挙げられます。その意図は「新卒採用への母集団形成」「会社のブランディング」「社会貢献」など、さまざまです。インターンを通じて学生に自社の内容を知ってもらうことで、興味を深めてもらう機会を創出しています。そのため、インターンシップを契機に新卒採用への応募につなげたいというのが企業の本音です。

### TOPIC



## 1DAY

## インターンシップ

## では何をするのか？

### ●講義・セミナー形式

1Dayインターンシップで最も多いのが、講義やセミナーを通じて学生に知識をレクチャーするもの。内容は、「業界・企業研究」に繋がるものが多く、有益な情報として就職活動の志望動機などに活かすことができます。

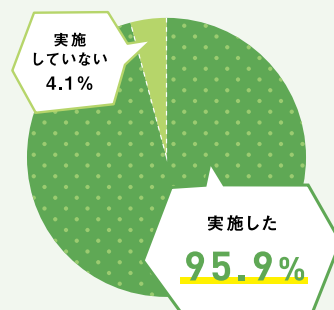
### ●ワークショップ・プロジェクト形式

学生でグループを組み「特定のテーマ」に対してディスカッションやワークを行うワークショップ形式、与えられた課題を解決するために活動するプロジェクト形式が一般的。どちらも、学生同士で課題に取り組みアウトプットする企画系の内容が多いのが特徴です。

### ●職場見学・業務体験形式

企業の業態によって、実際に製品を製造している工場や、商品を販売している店舗を見学します。また、社員の基幹的な業務やアルバイトやパートが行う業務の一部を体験させるインターンシッププログラムを実施している企業もあります。

### 【企業】 インターンシップ実施割合

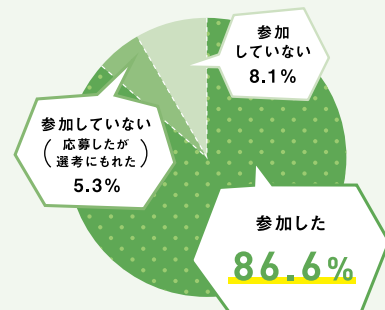


※(株)リクルートキャリア就職みらい研究所  
2019年卒の採用・就職活動振り返り

#### 約96%がインターンシップを実施

新卒採用を実施している企業のうち、2018年度にインターンシップを実施した企業は95.9%となり、ほとんどの企業がインターンシップを実施したという結果です。

### 【学生】 インターンシップ参加状況



※ディスコ キャリタス就活2019  
学生モニター調査

#### 約87%がインターンシップに参加

参加する学生は年々増加。みんなが憧れる大手企業や人気企業では、選考が難関となることもあるため、それなりの対策と準備が必要です。



### キャリアセンター伝言板

今後の行事予定

10月

- 第3回就職ガイダンス
- 業界・企業研究対策講座

11月

- 3年生保護者向け就職ガイダンス
- 自己分析・自己PR履歴書対策講座(～2月まで)

12月

- 第4回就職ガイダンス
- 筆記試験対策講座

## 研究室探訪

## [ コミュニケーションに不可欠な言葉の表現について掘り下げる ]



言語学とは、  
どんな学問ですか？

01

### 目的・場面・伝える相手によって変わる 言葉の表現について追究します。

私たちが普段、無意識にしている会話も実は複雑です。たとえば感謝を表す「ありがとう」は、場面や相手によって「皮肉」として使うこともあります。また関東の「肉まん」や関西の「豚まん」は単純な単語の違いではなく、実は「からの有無」を含みます。さらに、若い人がよく使う「無理!」という表現も親の世代には抵抗があるものです。そんな中、私たちはコミュニケーションを達成するために「目的、場面、伝える相手」という状況によって、ひとつの表現を無意識に選択しています。その仕組みを研究するのが「選択体系機能言語学」という学問です。



## check!

人がコミュニケーションを達成するために用いる言葉。状況によって無意識に選択しているその表現について、授業では身近な会話の例をもとに考える。

## 今回の訪問先

教養部 英語  
佐々木 真先生

## Profile

独身時代からボーナスやお小遣いの全てをパソコンや電子機器につぎ込んでいたという佐々木先生。IT黎明期の90年代からいち早く教育現場へのIT技術の導入を進める。iPadの語学教育活用第一人者の一人としても知られる。



具体的に、  
どんな研究をしていますか？

02

### 源氏物語の英語訳研究を通し、 その言語的特徴を探ります。

選択体系機能言語学を柱とした研究活動の一つが源氏物語の英語訳研究です。源氏物語の英語訳は現在6種類あり、各英語訳の言語的特徴は何か、また和歌などの美しさはどのように表現されるのかを、独自の指標も提案しながら比較し、その結果を国際学会で発表しています。また、この理論を応用して、実践的な英語教育を行っています。ジャンルや表現の関係性、あるいは展開パターンと表現の関連について明示して、学生が実際に「読んでわかる」、「書ける」という教育を実践しています。その実践的教育方法は『ことばは生きている』という本や、『学校教育の言語』という本の翻訳を通じても紹介しています。



## check!

インドネシアの国際学会で研究成果を発表したところ、詩の分析について予想以上の反応があった。



学生たちは、  
どのように学んでいますか？

03

### ICTを活用した能動的な授業で 学習効果を高めています。

iPadは今では小学校でも教育に使われていますが、私は2011年に産学共同研究としてiPadを使った英作文プログラムを開発するなど、率先して、授業で活用してきました。iPadを語学教育に活用した先駆者の一人として書籍等で紹介されています。現在でもiPadを使って教材の提示をしながら教室を回って、学生に質問しながら授業を行っています。またスマートフォンを活用したTOEICの勉強方法も教えています。iPadなどのICT機器によって習熟度学習や個別学習を行い、さらに授業の活性化を目指しています。

